

# 7月の報徳っ子

6月下旬から始まった水遊び。夏の始まりです。今年は、梅雨が短かったので、プール遊びや水遊びをたくさん楽しむことができました。水が大好きな子も、少し苦手な子もそれぞれに水に触れ、この時期ならではの遊びを楽しんでいました。

## 水遊び



暑い日は、スプリンクラーで水遊び。裸足になって園庭中を走り回る子どもたち。光の加減で虹が見られることもあり、子どもたちは、大発見をしたように「虹だ!」と友達に教えていました。園庭の隅ではシャボン玉遊びを楽しむ子も見られました。

## ボディペインティング



専用の絵の具を使って、指先に絵の具を付けて絵を描いたり、体に模様を描いたりすることを楽しみます。いつの間にか絵の具のつけっこしている子も…。絵の具の感触や色が混ざり合い、いろいろな色ができる楽しさを味わっていました。

## プール遊び



7月に入ってからは、毎日のように入ったプール。暑い日に水の冷たさも心地よさに変わり、プールからは、子どもたちの歓声が響いていました。水が苦手な子も、回を重ねるごとに少しずつ抵抗感が消え、水に入ることを楽しめるようになりました。

## 七夕



地域の方に毎年七夕用の笹をいただきます。「みんなで綺麗に飾りつけてね。」と言葉を掛けていただき、「わっしょい！わっしょい！」と掛け声を掛けながら、年長組の子どもたちが2本の笹を運びました。園庭で遊んでいた年少組の子どもたちも、その声を聞き、年長組の姿が見えると「がんばれ〜。」と声援を送ってくれました。

年少組の笹飾り



みんなの願いが届きますように！七夕の後、短冊は煙にして空に届けます。

先生たちの演じるブラックシアターで、七夕のお話を真剣に見る子どもたちでした。



年長組の笹飾り

